蚊が媒介する感染症に注意しましょう

〈蚊が媒介する代表的な感染症〉

デング熱

●症状

発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹など。まれ に出血性症状を示す重症例もあります。

- ●流行地域
- アフリカ、中南米、東南アジアなど
- ●日本に生息する主な媒介蚊 ヒトスジシマカ

ジカウイルス感染症

●症状

軽度の発熱、発疹、結膜炎、筋肉痛、関節痛 、倦怠感、頭痛など

- ●流行地域
- 中南米、アフリカ、アジアなど
- ●日本に生息する主な媒介蚊 ヒトスジシマカ
- ※<u>妊娠中にジカウイルスに感染するとお腹の</u> 中の赤ちゃんが小頭症などにかかる場合が あります。

チクングニア熱

●症状

発熱、関節痛、発疹、頭痛、全身倦怠感など

●流行地域

アジア、アフリカ、中南米など

●日本に生息する主な媒介蚊 ヒトスジシマカ

日本脳炎

●症状

突然の高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、麻痺な ど。後遺症を残すことや死に至ることもありま す。

- ●流行地域アジアなど
- ●日本に生息する主な媒介蚊 コガタアカイエカ
 - ※日本脳炎にはワクチンがあります。 外国人の方も、市町村へお問い合わせください。

〈予防·対策〉

- ●蚊に刺されないよう注意しましょう!
- ・長袖、長ズボンの着用
- ・定期的な忌避剤(虫よけスプレー等)の使用

蚊から身を守る

●蚊の幼虫が発生しやすい水たまりなどを除去しましょう!

植木鉢の皿、古タイヤにたまった水、雨ざらしの用具など

蚊の発生を防ぐ

〈治療〉

対症療法となります。これらの感染症に特有の薬は現在のところありません。

<u>症状が現れた時は、速やかに医療機関に受診しましょう。</u>

- ・医療機関を受診する際は、海外渡航歴、蚊の刺咬歴などを医師に伝えましょう。
- ・感染してしまったら、他者へ感染を防ぐために、蚊に刺されないようにしましょう。

蚊媒介感染症(厚生労働省ホームページ) http://www.mhlw.go.jp/stf/ seisakunitsuite/bunya/ 0000164483.html



茨城県感染症情報センター(茨城県衛生研究所企画情報部) TEL 029-241-6652

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/ 茨城県保健福祉部 保健予防課 健康危機管理対策室 TEL 029-301-3233

